

介護報酬改定検証・研究委員会の設置について①

1 目的

- 平成33年度の介護報酬改定に向けて、平成30年度の介護報酬改定の効果の検証や「平成30年度介護報酬改定に関する審議報告」において検討が必要とされた事項に関する実態調査等を行うことを目的として、社会保障審議会介護給付費分科会に介護報酬改定検証・研究委員会を設置する。

2 平成30年度調査内容及び実施主体

- (1)介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業(実施主体:株式会社三菱総合研究所)
- (2)介護ロボットの効果実証に関する調査研究事業(実施主体:有限責任監査法人トーマツ)
- (3)居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業(実施主体:エム・アール・アイリサーチアソシエイツ株式会社)
- (4)福祉用具貸与価格の適正化に関する調査研究事業(実施主体:エム・アール・アイリサーチアソシエイツ株式会社)
- (5)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業(実施主体:みずほ情報総研株式会社)
- (6)介護老人福祉施設における安全・衛生管理体制等の在り方についての調査研究事業(実施主体:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)
- (7)介護老人保健施設における安全・衛生管理体制等の在り方についての調査研究事業(実施主体:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

介護報酬改定検証・研究委員会の設置について②

3 委員

- 公益委員及び学識経験者13名により構成(平成30年10月3日現在)

4 今後のスケジュール

平成30年10月・11月

- 調査票発送

11月・12月

- 集計・分析・検証

平成31年1月・2月

- 分析・検証

3月頃

- 介護報酬改定検証・研究委員会
 - ・ 調査結果の報告、調査結果に対する評価を実施
- 社会保障審議会介護給付費分科会
 - ・ 介護報酬改定検証・研究委員会から報告された調査結果等を決定（予定）